



平成30年度
環境報告書

平成29年度決算版
千葉県水道局



■ I	はじめに	・ ・ ・ ・ ・	P. 1
■ II	千葉県水道局環境方針	・ ・ ・	P. 3
■ III	事業の概要と水道局の組織	・	P. 6
	1 上水道事業の概要		
	2 工業用水道事業の概要		
■ IV	水道事業と環境のかかわり	・	P.10
■ V	環境保全への取組	・ ・ ・ ・ ・	P.12
	1 浄水過程では		
	2 送配水過程では		
	3 オフィスでは		
	4 環境コミュニケーション		
■ VI	環境会計	・ ・ ・ ・ ・	P.17
	1 環境会計の概要		
	2 平成29年度決算		
■ VII	環境に関する法令の遵守	・ ・	P.20
■ VIII	第三者審査	・ ・ ・ ・ ・	P.21

1 目的

お客様に当局の環境施策全般についてご理解いただくとともに、環境施策を組織内部で一層促進するために環境報告書を作成し、公表します。

この環境報告書は、平成29年度決算値・実績値に基づき、事業活動に伴う環境負荷の状況、「千葉県水道局環境方針」に基づく環境配慮・環境保全の取組、環境会計情報など、当局の環境施策全般について取りまとめたものです。

2 対象期間

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで

3 対象範囲

千葉県水道局の事業全体

4 参考とした資料

「環境報告ガイドライン2018年版」
(平成30年6月 環境省)

【表紙】

(左から)ちば野菊の里浄水場 太陽光パネル／北船橋給水場の1号機マイクロ水力発電装置／千葉県営水道マスコットキャラクター「ポタリちゃん」／柏井浄水場での浄水場見学会

【裏表紙】

第60回水道週間ポスターコンクール 一般の部 最優秀賞 二見 模さんの作品 (印西市)

千葉県水道局は、県内約300万人のお客様に、安全でおいしい水道水をお届けしています。また、平成28年度から工業用水道事業も所管し、県内281社の企業様に工業用水をお届けしています。

24時間365日、お客様及び企業様の元へ安定して水道水及び工業用水をお届けする過程で、当局の各施設では電力などのエネルギーを消費し、環境へ負荷を与えています。豊かな地球環境を次世代に継承していくために、私たちは環境負荷の低減を図り、環境に配慮した事業を継続していかねばなりません。

そこで当局では、環境に優しい水づくりを進めるべく、ちば野菊の里浄水場の太陽光パネルや、幕張給水場、妙典給水場及び北船橋給水場のマイクロ水力発電設備により得られた電力を、配水ポンプの動力などの自家消費に充てるなど、再生可能エネルギーの活用を行っているほか、浄水発生土をはじめとした廃棄物の再資源化など、環境負荷の低減に資する様々な取組を行っています。本報告書は、私たちの取組や実績をご理解いただくため、平成17年度から毎年度発刊しているものです。より多くの皆様にご活用いただけましたら幸いです。

これからも千葉県水道局は、先達から受け継いだ高い技術力を継承し、水道水及び工業用水を安定してお客様にお届けするとともに、豊かな地球環境を次世代に引き継げるよう、環境負荷低減に向けた取組を一層推進してまいります。

平成31年2月

千葉県水道局長 **岡本 和貴**

